

2021年3月12日  
京都ホテルオークラ

## “渋沢さん”に恩返し！ 西日本唯一、渋沢栄一ゆかりのホテルで 「渋沢」姓のお客様スイートルームご宿泊プラン登場

京都ホテルオークラ（本社：京都市中京区 ㈱京都ホテル、東証2部上場、代表取締役社長 福永法弘）では2021年3月15日（月）より、実業家 渋沢栄一にちなみ、「渋沢」姓の方を対象とした期間限定ご宿泊プランを販売いたします。

京都ホテルオークラを運営する「株式会社京都ホテル」は、1888年（明治21年）に創業。創業期に渋沢栄一から扶助を受けたという記述が残っています。渋沢栄一が創業期に関わったホテル会社としては国内2社、西日本では唯一のホテルです。

本プランは、1万円札の肖像画に渋沢栄一が採用される2024年の新紙幣改刷など、渋沢栄一への関心の高まりを受け企画。渋沢栄一の誕生日（西暦）と命日に合わせ3月16日～11月11日の8カ月限定で、「渋沢」姓の方を対象に、通常スーパーアツインルーム料金で、スイートルームにご宿泊いただきます。また、氏名が「渋沢栄一」の方には、カクテル「雨過天青」（渋沢栄一をイメージしたカクテル）をサービスいたします。

創業期に援助をいただいた渋沢栄一への感謝の気持ちを形にするとともに、「渋沢」姓の方をはじめ、多くの方に渋沢栄一の足跡に興味をもっていただく機会にしたいと考えております。

### プラン概要

- 【名称】<「渋沢さん」対象>スイートルームでゆったりプラン
- 【対象ホテル】京都ホテルオークラ
- 【内容】通常プラン【SAVER】スーパーアツインルーム料金で「スイートルーム（67㎡以上）」にご宿泊
  - \*2名1室、朝食付き
  - \*レイトチェックアウト 12:00（通常 11:00）
  - \*氏名が「渋沢栄一」の方はバー「チップペンデール」にてカクテル「雨過天青」サービス
- 【ご利用条件】姓が「渋沢」の方がご宿泊者に含まれること
  - \*旧字・異体字を含む
  - \*チェックイン時、氏名漢字のわかるもの（免許証等）をご提示いただきます。
  - \*「渋沢」姓の方がご宿泊者に含まれる1室が対象です。
- 【ご宿泊期間】2021年3月16日（火）～11月11日（木）\*一部除外日あり。
- 【ご予約受付】2021年3月15日（月）～11月11日（木）  
<http://www.hotel.kyoto/okura/stay/> \*WEB予約限定プランです。
- 【お問い合わせ】宿泊予約センター TEL.075-223-2333（平日 9:00～19:00／土・日・祝日 9:00～18:00）



スイートルーム一例

## 京都ホテルと渋沢栄一

株式会社京都ホテルは伊藤博文などとも親交のあった実業家 前田又吉が 1888 年（明治 21 年）に創業。創業の 2 年後には、長州藩京屋敷跡、現在の「京都ホテルオークラ」が立つ場所に、京都では最初期となる洋館 3 階建ての本格的な西洋式ホテルを開業しており、「青淵先生六十年史 第二巻」（1900 年／明治 33 年編纂）に、その頃渋沢栄一から扶助を受けたという記述が残っています。また、当時建築を請け負った日本土木会社は、1887 年（明治 20 年）に渋沢栄一・大倉喜八郎・藤田伝三郎ら財界の大物によって設立された日本最初の会社組織による土木建築業者です。



創業期の京都ホテル



京都ホテルオークラ  
(2002 年に京都ホテルから改称)

## カクテル「雨過天青（うかてんせい）」

「からすま京都ホテル」（株式会社京都ホテルが運営）所属の森口仁（一般社団法人日本ホテルバーメンズ協会（HBA）認定 HBA マスターバーテンダー）が考案。

渋沢栄一の生家が藍を取り扱う農家であったこと、雅号「青淵（せいえん）」にちなみ、青色に仕上げたカクテル。雨の後のすっきりとした青空にも通じる色から、「雨過天青」と名付けました。

京都のクラフトジンブランド“季の美”の玉露由来の深い香りが特長の「季の TEA 京都ドライジン」をベースに使用し、フランスの老舗ブランド“ルジェ”の西洋梨のリキュールを合わせています。ほんのりと生姜の香りをきかせ、しっかりとしたアルコールの中に華やかさを感じられる一杯。

バー「チップendale」（京都ホテルオークラ内）、バー「アンカー」（からすま京都ホテル内、臨時休業中）にて 2021 年 12 月末まで提供。



カクテル「雨過天青」

### <参考> 渋沢栄一について

西暦 1840 年 3 月 16 日（天保 11 年 2 月 13 日）生まれ。

現在の埼玉県深谷市の生家で藍玉の製造・販売等を手伝う一方、幼い頃から学問の手解きを受け、「論語」などを学ぶ。20 代で一橋家に仕え、27 歳の時、15 代将軍となった徳川慶喜の弟・徳川昭武に随行しパリの万国博覧会を見学するほか欧州諸国の実情を見聞。明治維新となり帰国後、明治政府に招かれ大蔵省の一員として新しい国づくりに深く関わる。

1873 年に大蔵省を辞した後、「第一国立銀行」の総監役（後に頭取）に就任。企業の創設・育成に力を入れ、また、道徳と経済の両立を説き続け、生涯に約 500 もの企業に関わったといわれている。1931（昭和 6）年 11 月 11 日 91 歳で没。雅号は「青淵（せいえん）」。

2019 年 4 月、2024 年度上期を目途に一新される新紙幣の 1 万円の肖像に、日本の経済近代化の功労者とされる渋沢栄一が採用されることが発表された。

\* リリースの内容は発表現在のもので、諸般の事情により変更される場合がございます。

本件リリースに関するお問い合わせ先

株式会社 京都ホテル <sup>Since</sup> 1888 経営企画部 営業企画課 広報担当：松岡

〒604-8558 京都市中京区河原町御池 / TEL: 075-254-2524 ・ FAX: 075-211-5162 / [m-matsuoka@kyotohotel.co.jp](mailto:m-matsuoka@kyotohotel.co.jp)